

【別紙様式1】

都道府県名	
学校法人名	
幼稚園名	
設置年度	

平成 年度私立幼稚園施設整備補助事業(変更)計画書

1 幼稚園の状況

幼稚園所在地 (变更后)	園地の状況 (变更后)		園地面積 (变更后)		m <sup>2</sup>	
	平成	年度(前年度)	平成	年度(申請年度)	平成	年度(次年度)
区分	定員・学級数	現員・学級数	定員・学級数	現員・学級数	定員・学級数	現員・学級数
満3歳児	人 学級	人 学級	人 学級	人 学級	人 学級	人 学級
3歳児						
4歳児						
5歳児						
計						
預かり保育						

幼児数等

2 新築・増築・改築・学級定員の引き下げに伴う増築事業

(1) 事業実施後の園舎の状況

(園舎面積  $m^2$  [構造  $m^2$  ]、運動場面積  $m^2$ )

保 育 部 門		管 理 部 門	
保育室( )	$m^2$	職員室( )	$m^2$
遊戯室( )		保健室( )	
預かり保育室( )		会議室( )	
図書室( )		相談室( )	
教材・器具庫( )		PTA室( )	
その他( )		便 所	
( )		廊下・階段・昇降口	
( )		その他( )	
計		計	

(2) 保育室等の内訳

保 育 室 内 訳	
タイプ1	$m^2$
タイプ2	
タイプ3	
タイプ4	
タイプ5	
預かり保育室内訳	
タイプ1	$m^2$
タイプ2	
タイプ3	

(3) 旧園舎の状況

建 名	物 称	構 造	建 年	築 度	面 積	処 方	分 法	耐 力 点	度 数	取 り 壊 し 時 期	補 助 金 交 付 年 度
					$m^2$			点			

(4) 工事費

工 事 区 分	見 積 額
建築工事費	千円
解体費	
実施設計費	
計	

(5) 工事期間等

契約時期	平成	年	月	着工時期	平成	年	月	完成時期	平成	年	月
------	----	---	---	------	----	---	---	------	----	---	---

3 屋外教育環境整備

事業区分	事業細目	事業の内容、員数・数量等	見積額
			千円
計			

契約時期	平成	年	月	着工時期	平成	年	月	完成時期	平成	年	月
------	----	---	---	------	----	---	---	------	----	---	---

4 耐震補強工事

建物名称	対象建築物		工事の内容、員数・数量等	見積額
	構造	建築年度		
			m <sup>2</sup>	千円
計				

契約時期	平成	年	月	着工時期	平成	年	月	完成時期	平成	年	月
------	----	---	---	------	----	---	---	------	----	---	---

5 アスベスト等対策工事

建物名称	対象建物		工事の内容、員数・数量等	見積額
	構造	建築年度		
			m <sup>2</sup>	千円
計				

契約時期	平成	年	月	着工時期	平成	年	月	完成時期	平成	年	月
------	----	---	---	------	----	---	---	------	----	---	---

## 【事業計画書の記入要領】

### 1 幼稚園の状況(申請する事業区分にかかわらず必ず記入する。)

幼稚園所在地を上段に記入し、移転する場合など変更を伴う場合は下段に変更後の所在地を併せて記入する。  
園地の状況は、自己所有、借地などを上段に記入し、移転する場合など変更を伴う場合は下段に変更後の園地の状況を併せて記入する。  
園地面積を上段に記入し、移転する場合や園地を拡張する場合など変更を伴う場合は下段に変更後の園地面積を併せて記入する。  
幼児数等は、申請年度の前年度、申請年度、申請年度の次年度(それぞれ5月1日現在、予定を含む)の定員と定員上の学級数及び現員と現員上の学級数を、「満3歳～5歳児」及び「預かり保育」に区分して記入する。

### 2 新築・増築・改築・学級定員の引き下げに伴う増築事業(該当事業を で囲むこと。)

#### (1) 事業実施後の園舎の状況

完成後の総園舎面積(増築の場合は旧園舎面積を含む)、園舎の構造(下記表示参照、以下同じ)、運動場面積を記入する。

園舎を「保育部門」「管理部門」に分類し、用途別に面積の内訳を記入する。

一つのスペースを複数の用途に兼用する場合は、主たる用途の区分に面積を記入するとともに、従たる用途を( )内に記入する。

#### (2) 保育室等の内訳

保育室及び預かり保育室については、部屋の間取り等で区分しそれぞれの面積、室数を記入する。

#### (3) 旧園舎の状況

旧園舎の全てについて、建物名称、構造、建築年度、面積を記入する。

処分方法は「継続使用」「改修使用」「へ転用」「取り壊し」「一部取り壊し」などの区分を記入する。

取り壊す場合は耐力度数、取り壊し時期を記入するとともに、当該園舎の建設時に国庫補助金が交付されていた場合は、その交付年度を記入する。

#### (4) 工事費

工事区分に従って、工事費の見積額を記入する。

#### (5) 工事期間等

契約、着工、完成の時期(予定)を記入する。

園舎の構造区分

構造区分	表示	主要骨組み			配根の小屋組み
		柱	床ばり	けた、胴差	
木造	W	木材	木材又は鉄材	木材	木材又は鉄材
鉄筋コンクリート造	R	鉄筋コンクリート被覆鉄骨	鉄筋コンクリート、鉄骨鉄筋コンクリート又耐火	鉄筋コンクリート、鉄骨鉄筋コンクリート、耐火被覆鉄骨又は鉄骨	
鉄骨造	S	鉄骨			
その他		木造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造以外のもの〔例〕石造、れんが造、ブロック造			

3 屋外教育環境整備

事業区分、事業細目は下記の区分により記入する。

事業区分	事業細目	当該施設が備えるべき要件
屋外運動広場	木登りの森	複数の高木が平面的広がりを持って植えられていること。
	相撲の芝生	まとまった範囲に芝生が植えられ自由に立ち入りできること。
	冒険の丘	地形の起伏あるいは築山を利用し登り降り等の運動ができるよう配慮されていること。
	アスレチックコース	複数のアスレチック遊具があること。
	マラソンコース	グラウンドや自動車の通行と区分された走路であること。
	花のトンネル	つる性の植物等により、その下をくぐって運動できるように配慮されている施設であること。
	プレイコート	舗装及び改良を施したコートがあり、球技やボールゲーム等ができること。

屋外集会施設	屋外ステージ	ステージ及び観客席(いすである必要はない)をもつこと。
	語らいの広場	芝生、ベンチ等があり多人数で語らいができること。
	ふれあいの小径	教師と園児又は園児相互の交流を図れるように配慮された施設であること。(散策路、遊歩道等)
	炊さん場	屋外炊さん及び食事が多人数でできること。屋外給食施設を含む。
屋外学習施設	観察の森	木々に対する理解を深めるとともに小鳥や昆虫にふれあうためのみどりの場であること。
	学習園	草花、野菜、果樹などを育てるための庭等で果実などを収穫できる(体験できる)場であること。
	自然体験広場	水性植物や魚等を観察するための小川や池等で、自然(みどり)と一体化できる(自然に関心を持たせる)場であること。

事業の内容、員数・数量等を簡潔に記入するとともに、工事の見積額並びに契約、着工、完成の時期(予定)を記入する。

#### 4 耐震補強工事

対象となる建物毎に名称、構造、建築年度、建物面積を記入する。

工事の内容、員数・数量等を簡潔に記入するとともに、工事の見積額並びに契約、着工、完成の時期(予定)を記入する。

#### 5 アスベスト等対策工事

対象となる建物毎に名称、構造、建築年度、建物面積を記入する。

工事の内容、員数・数量等を簡潔に記入するとともに、工事の見積額並びに契約、着工、完成の時期(予定)を記入する。